

## 家庭教育について、どんなことが知りたい？

国の調査から、子どものほめ方・叱り方については、多くの保護者が興味があるようです。

	令和2年	平成28年	平成20年
子どものほめ方・叱り方	49.7%	48.2%	50.9%
子どものしつけ	45.4%	46.8%	51.5%
子どもの健康・発達	46%	44.5%	40.2%
いじめ・不登校・ひきこもり	19.8%	22.9%	16%
子どもの性に関すること	11.5%	7.8%	6.5%
子どもへの虐待・体罰	5.1%	6.9%	2.9%
子どもとのコミュニケーションの仕方	31.9%	30.1%	25.8%
携帯やインターネットに関すること	24.9%	19.5%	19.1%
講座・研修会に関すること	2.7%	3.5%	4.1%
相談窓口	5.5%	7%	6.6%
子どもや親の交流の場	9.4%	9.6%	14.1%
その他	0.3%	0.5%	4%
特になし	12%	13.4%	12.4%

文部科学省/令和2年度「家庭教育の総合的推進に関する調査研究～家庭教育支援の充実に向けた保護者の意識に関する実態把握調査～」をもとに作成  
[https://www.mext.go.jp/content/20210301-mex\\_chisui02-000098302\\_1.pdf](https://www.mext.go.jp/content/20210301-mex_chisui02-000098302_1.pdf) (参照 R6.1.19)

## 励まし方やほめ方のポイントとは？

- 今できていることを認めてほめる（励ます）。
- 他人と比べず、子ども自身の伸びたところをほめる。
- 子どもの気持ちを理解し、同じ目線になって励ます。

子どもは励まされたり、ほめられたりすることで、自信をもって物事に取り組めるようになります。些細なことでも、よいところやがんばりをたくさん見つけて、言葉で伝えましょう。

お手伝い、いつもありがとう。とても助かっているよ。



勉強、進んでできるようになったね。すごいね。



シュート惜しかったね。次はうまくいくと思うよ。

